

ボランティアセンターの様態替え (レイアウト変更) を実施します

ボランティアのみなさまの相互の交流を図るとともに、市民のみなさまに広く開放されたボランティアセンターにするため、大幅なセンターの様態替え (レイアウト変更) を行う予定です。これに伴い、各団体が使用中のロッカーについても位置を変更することとなりました。

大変お手数ですが、ロッカー内または、センター内に保管の物品については一度お持ち帰りいただきますようお願いいたします。

○ボランティアセンター様態替え期間

2017年6月～19日 (月)～6月30日 (金)

○物品を一時お持ち帰りいただく期間

2017年6月18日 (日) まで

※物品の搬入について

センターの様態替えでは新たなスペース・個人スペースを設ける予定です。新たに持ち込む物品については、必要最低限の物品に厳選していただくようお願いいたします。

あなたのまちの喫茶店風サロンの紹介
霞学区 「霞くらぶふれあい喫茶」

高齢化の進む中で、中心部4町内には集会所もなく、どこか自由に集う場所があったら...との熱い声があり、地域の居場所づくりとして4年前に開設しました。

運営に当たるボランティアも4～7人、特に当番制も決めず自主的に出て、毎回おもてなしの心で接しています。

七夕飾りやお月見など、折々のイベントも工夫し参加者に楽しんでもらっています。

一人暮らしの高齢者の方からも、「ここへ参加するようになって、お昼ごはんも美味しくいただけるようになった」と、嬉しい声も届いています。



開設日時：毎週火・木曜日 10:00～11:30
場所：霞幼稚園 (休園中) 職員室

2017年度福山市ボランティア連絡協議会の総会および学習会を開催しました！

福山市ボランティア連絡協議会へはさまざまなテーマを持って活動されている113団体が会員として加入しています。(3月31日現在)

2017年5月26日(金)、49団体と個人ボランティア26名の出席により賑やかに総会を開催いたしました。

【2016年度の活動は】

①JFE 西日本フェスタへ参画 ②総会の開催 ③ふれあい福祉まつりへ参画 ④ボランティア交流サミットひろしまへ参加 ⑤学習会を1回・情報交流会を3回開催 ⑥福山大雨災害へのボランティア協力 ⑦役員会の開催を行い、団体の交流と結束力の強化に努めました。皆さまのご理解とご協力によりどの取り組みも充実したものであったことを感謝申し上げます。

【2017年度の活動は】

昨年度以上に連携を図り、各団体の活動テーマを超えた力の結集により福山市ボランティア連絡協議会として社会的課題の解決にむけて「子どもの貧困」について考えていきます。また、役員改選が行われ13名の役員のもと笑顔で頑張っていきたいと思っております。みなさまとも沢山の交流できることを楽しみにしています。

※総会資料を希望される方には、社協福祉のまちづくり課にてお渡しします。

ボランティア募集NO. 7 発達に課題のある子どもさんと一緒にプールで遊んでください

継続募集

発達に課題のある子どもたち（就学前）が通う施設「草笛学園」では、週に1回子どもたちとプールへ一緒に入ってくれるボランティアを募集しています。施設職員も一緒にプールに入り指示しますので、安心して活動ができます。（泳げなくても大丈夫です。）（依頼団体 草笛学園）



- 活動日時 7月 4日・11日（火）
14:00～15:00
- 場 所 福山YMCAの屋内プール（福山市西町2-8-15）
- 募集人数 2人
- 持参物 水着・水泳帽子・バスタオル
- その他 継続して定期的にご参加いただける方を希望します

ボランティア募集NO. 8 散歩の同行をお願いします

小規模多機能ホーム愛の郷芦田川では、80歳代男性の散歩の同行をしてくれるボランティアを募集しています。（依頼団体 小規模多機能ホーム愛の郷芦田川）

- 活動日時 15:00～16:00か16:00～17:00（日程については相談しながら決定）

雨天中止

- 場 所 芦田川沿い
- 募集人数 1人
- その他 継続して定期的にご参加いただける方を希望します



ボランティア募集NO. 9 折り紙・手芸・生け花等を教えてください

（依頼団体 障がいのある人と保護者の集いクリスタルキッズ）

障がいのある人と保護者の集いクリスタルキッズでは、障がいのある人（20～30歳）と保護者が月に1回集い、生け花や絵画、習字や手芸等を行っています。折り紙・手芸・生け花等を教えてくれるボランティアを募集しています。

（依頼団体 障がいのある人と保護者の集いクリスタルキッズ）

- 活動日時 毎月第4土曜日 13:30～16:00
- 場 所 福山すこやかセンター（福山市三吉町南2-11-22）
- 活動内容 折り紙・手芸・生け花等の指導
- その他 年数回のスポットでも良いです。保護者もいるので、安心して活動できます。

ボランティア募集NO. 10 託児のボランティアをお願いします！

人権・生涯学習課が「2017市民平和のつどい・第63回市民平和大会」を開催します。その大会の間、参加者と一緒に来られた子どもたちの託児ボランティアを募集しています。

（依頼団体 市民局まちづくり推進部 人権・生涯学習課）

- 活動日時 8月8日（火） 12:50～16:00
- 場 所 ふくやま芸術文化ホール（リーデンローズ）第1会議室（福山市松浜町2-1-10）
- 活動内容 参加者と一緒に来られたお子さんの託児ボランティア
- 募集人数 2人
- その他 毎年行われている大会です。動きやすい服装とエプロンの持参をお願いいたします。

ボランティア募集NO. 11 夏まつりのお手伝いをお願いします！

障がいのある人たちの施設 社会福祉法人「一れつ会」は、地域の多くの方々とのふれあいを願い、今年も夏まつりを計画しています。

ご来場くださったみなさんに喜んでもらえるおまつりにするため、また、夏まつりを盛大に開催するため、模擬店・会場等のお手伝いをしてくださる方を募集しています。

(依頼団体 社会福祉法人一れつ会)

「しんぷおにい」なつまつり

■開催日時 7月15日(土) 17:00~20:00 (集合時間 15:30)

※13:00から準備しているので可能な方にご連絡ください)

※少雨決行、雨天の場合は、7月16日(日) 11:30~14:30に延期

■場 所 しんぷおにい(福山市三吉町5丁目1番45号) ■申込締切 6月30日(金)

一れつ ふれあいまつり

■開催日時 7月22日(土) 17:00~21:30 (集合時間 16:00)

※少雨決行、雨天の場合は、7月23日(日)に延期

■場 所 一れつ会グラウンド他(福山市加茂町字上加茂811番地) ■申込締切 6月30日(金)

「春日寮・青葉」夏まつり

■開催日時 7月27日(木) 17:00~21:00 (集合時間 16:00)

※少雨決行、雨天の場合は、7月28日(金)に延期

■場 所 「春日寮」グラウンド(福山市青葉台1丁目20-1) ■申込締切 6月30日(金)

☆食事は主催者が準備 ☆活動の内容は、模擬店・ゲームコーナー・駐車場警備・利用者対応です。ご希望があれば教えてください。☆ボランティア保険に加入(保険料は施設が負担)しますので、ふりがな・名前・性別・年齢をお伺いします。

ボランティア募集NO. 12 子ども好きの方、ご協力をお願いします！

子育てサークルが、母親同士の意見交換・交流の場を開催します。お子さんの託児ボランティアを募集します。

■活動日時 6月27日(火) 10:30~12:30

■場 所 三吉コミュニティセンター(福山市三吉町二丁目8-5)

■募集人数 3~4人

■申込締切 6月23日(金)

■その他 お子さんは1歳3人、6ヶ月1人です。
おもちゃは主催者で準備します。



不要になったアクリル毛糸を募集します！

ボランティア活動の相談にのるボランティアアドバイザーさんが、ボランティア活動の啓発に役立てるため、毛糸を使ったエコたわし等を作製しています。

不要になったアクリル毛糸を募集します。

福山市社会福祉協議会 福祉のまちづくり課までご持参ください。

活動にご協力いただける方や情報誌に関するご意見、ご感想などありましたら、ご連絡ください。
福山市社会福祉協議会 福祉のまちづくり課 TEL 084-928-1333 FAX 084-928-1331

子ども好きの方、ご協力ください！！（定期開催 託児ボランティア）

活動名	日 時 場 所	募集 人数	内 容
離乳食講習会	7月 4日（火） 13：30～15：15 東部市民センター	3～ 10	保護者が受講している間、乳児（4～8か月）の託児
	7月19日（水） 10：00～11：45 福山すこやかセンター		
	7月19日（水） 13：30～15：15 福山すこやかセンター		
うさぎサークル	7月12日（水）・14日（金） 9：30～12：30 東部市民センター	1～ 3	子どもと保護者が活動している間、一緒に来ている兄弟姉妹（0歳）の託児
ぱんだサークル	7月 7日（金）・21日（金） 9：30～12：30 駅家コミュニティセンター分館		
こあらキッズ	7月14日（金）・21日（金）・28日（金） 9：30～12：30 福山すこやかセンター東館1階プレイルーム		
きりんサークルⅠ	7月21日（金） 9：30～12：30 西部市民センター		

再生封筒づくり、ボランティア情報誌・福祉だより「ほほえみ」の発送作業をお手伝いください。

社会福祉協議会では、ボランティア情報誌や福祉だより「ほほえみ」の発送作業、再生封筒づくりにご協力いただけるボランティアを募集しています。どなたでも気軽に参加できる活動です。

活 動	活動日	活動時間	内 容
再生封筒づくり、 使用済みインクカート リッジの発送作業	7月6日（木）	10：00～11：30	・不要になった紙を利用して封筒を作る作業 ・使用済みインクカートリッジの仕分け
活動場所 福山すこやかセンター2階地域ケア研修室（三吉町南2-11-22）			
ボランティア情報誌 発送作業	7月20日（木）	10：00～11：30	封筒のサイズに合わせて情報誌やチラシを折る、宛名シールを貼る、封入する等の簡単な作業
活動場所 福山すこやかセンター2階地域ケア研修室（三吉町南2-11-22）			
福祉だより「ほほえみ」 封入作業	7月25日（火）	10：00～11：30	封筒のサイズに合わせて福祉だよりを折る、宛名シールを貼る、封入する等の簡単な作業
活動場所 福山すこやかセンター2階地域ケア会議室（三吉町南2-11-22）			

■ 協力いただける方は、当日直接、活動場所へお越しください。

~~~~~  
 次回の「TUNAGU（つなぐ）NO. 264」（7月20日発行予定）へ **記事掲載依頼・ボランティア募集依頼希望のグループ・団体は、7月7日（金）午前中まで**にご連絡ください。

**チラシ等の封入希望のグループ・団体は、7月18日（火）午前中まで**にご持参ください。

TUNAGUに掲載の活動に参加希望の方は、福山市社会福祉協議会 ボランティアセンターへご連絡ください。

## ◇あなたのわたしのボランティア奮闘記◇

～あなたはなぜ、ボランティアをするようになったの？～

第1回 ◆すこやかセンターボランティアアドバイザー 吉津みどりさん◆

ボランティア入門講座を受けたのは、もう何年前ですが今日もOBとして、すこやかセンターの2階でアドバイザーの当番をしていたら、ある方に「お金にもならないのにボランティアをする人の気持ちが分からないという人がいるけれど、あなたはどのようにボランティアをするようになったの!？」と、投げかけられたので考えてみました。「そうよね、某百貨店の先着無料粗品の日には開店前からたくさんの人の列ができるけど有料粗品の所はそうでもないように、『ボランティアは無料奉仕で得にならない』というイメージが強いのか、養成講座には参加され興味を持ってでも自分で価値を見出さないと続かないものかも。」そんなことが頭をよぎりました。

さて、思い起こしてみると、私は福山市の保育士として長年勤めていましたが、母の看護で退職し見送りをした後、ふと福山市にお返しするには何をすれば？と、考えた時に「ボランティアかな」と、思いました。広報ふくやまを見ていたら、ふくやま美術館のボランティアの募集を見つけて、研修を受けて会員になりました。……………つづく……………

→続きは次号 NO.264 に掲載します。お楽しみに！



### 日本赤十字社広島県支部福山市地区からのお知らせ 各義援金の受け付け期間が延長されました！

#### 1. 東日本大震災義援金

取扱期間 2018年(平成30年)3月31日(土)まで

#### 2. 平成28年熊本地震災害義援金

取扱期間 2018年(平成30年)3月31日(土)まで

#### 3. 平成28年新潟県糸魚川市大規模火災義援金

取扱期間 2017年(平成29年)6月30日(金)まで

お寄せいただいた義援金は全額被災された皆様にお届けいたします。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

義援金の受付・お問合せは、

福山市社会福祉協議会 福祉サービス課 電話：084-928-1334・FAX：084-928-1331 まで



## 参加者募集中！ボランティア・アドバイザーによる“楽々”小物づくり+カフェ

ボランティア・アドバイザーによる“楽々”小物づくり教室+カフェ。みなさんも、小物を作りながらボランティアについておしゃべりしてみませんか。



- 日 時 7月26日(水) 折り紙でつくる「ほたる」  
8月 2日(水) 木工「コースターのやすりがけ」
- 場 所 福山すこやかセンター 2階 ボランティアセンター いずれも10:00~11:30
- 定 員 各8人(電話での申し込みが必要です。定員に達しましたら抽選を行います。)

※初めて応募される方を優先して受付を行います。

- 持参物 ◎折り紙：おりがみ(包装紙も可)、はさみ、ボンド、えんぴつ、さし、へら ◎木工：軍手

- 服 装 汚れても良い服装。 ■参加費 無料。持参物の準備をお願いいたします。

※“楽々”小物づくり教室+カフェは毎月第1、4水曜日に開催しています。

やむを得ず開催内容を変更する場合がありますが、ご了承ください。よろしくお願いいたします。

## 3. 11私たちは忘れない「講演会」参加者募集

2011年3月11日に発生した東日本大震災から6年となりました。国内各地でも大規模な自然災害が発生し、多くの犠牲者もでています。各被災地や被災者のみなさんが一日も早く安心して生活できるために復旧復興を進めていますが、完全復旧までには月日を必要としています。

今日いつどこで発生するか分からない自然災害に対し、東日本大震災の経験を通しての幅広い講演を聞き、日頃の備えに役立ててみませんか？

- 日 時 2017年7月22日(土)  
13:30~15:30(受付12:30~)
- 場 所 福山すこやかセンター1階多目的ホール(福山市三吉町南2-11-22)
- 講 師 「小さな命の意味を考える会」代表 佐藤 敏朗さん
- テーマ 「小さな命の意味を考える」

### 講師プロフィール

宮城県石巻市出身。震災当時は女川第一中学校に勤務。震災では当時、次女が犠牲になられる。現在は遺族らと「小さな命の意味を考える会」を立ち上げ、代表を務めている。

### 問合せ先

福山市赤十字奉仕団 委員長 過田 悟  
電話・FAX (084) 972-6293

## ボランティアバンク登録者のみなさまへ

社会福祉協議会・ボランティアセンターでは、毎月1回『ボランティアバンク情報誌~TUNAGU』を発行し、皆様へ郵送しています。

さて、この度「ボランティアバンク情報誌」の郵送を継続して希望されるかどうか皆様のご意向を伺いたいと思っています。

つきましては、引き続きボランティア情報誌の郵送を希望される場合は、ボランティアセンターへご連絡をお願いします。

なお、連絡のない方については、7月より郵送を中止させていただきますので、ご了承ください。

※郵送を希望されない場合でも、ボランティアバンク登録は継続させていただきます。

お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

なお、社会福祉協議会のホームページでもボランティアバンク情報誌を閲覧することができます。ぜひご利用ください。

# 2017年度 第1回 福山市障がい者総合支援協議会 研修会

## 地域フォーラム in 福山

～私たちの願いを実現するために～

障がいのある方に日頃の思いを話してもらうことで、障がいのある方がいきいきと暮らしていくことができるまち、福山について考えます。

- 日 時 2017年（平成29年）7月11日（火）  
13：30～16：00（受付：13：00～）
- 内 容 ○基調講演 藤本 風明さん（広島国際学院大学 准教授）  
○シンポジウム「私たちの願いを実現するために」  
コーディネーター 藤本 風明さん  
シンポジスト 後藤 淳子さん（広島難病団体連絡協議会 会長）  
組地 清志さん（広島ブレイルセンター）  
宮本 康弘さん（ほっとはうすのばら）  
宮本 美登里さん（pouco a pouco）  
佐々木 豊さん（共同生活ほいーるみなみの荘）  
林 誠さん（福山市障がい者総合支援協議会運営会議議長）

手話・要約筆記  
あります。

- 会 場 エフピコ RiM ふくやま 9階スカイホールスタジオ A  
福山市西町1丁目1-1 ※駐車場は裏面を確認してください。
- 対 象 どなたでも参加できます。  
手話・要約筆記あります。  
※その他に、配慮が必要な方は、事務局までご連絡ください。
- 定 員 150名  
先着順、定員になり次第受付を締め切らせていただきます。
- 参加費 無料
- 申込み・問い合わせ先  
福山市障がい者総合支援協議会事務局（福山市社会福祉協議会内）  
〒720-8512 福山市三吉町南二丁目11-22  
Tel084-973-0968 Fax084-926-7111  
Email : [f-shakyo-kikansoudan@apricot.ocn.ne.jp](mailto:f-shakyo-kikansoudan@apricot.ocn.ne.jp)
- 主 催 福山市障害者総合支援協議会  
すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議

# こんにちは！ボランティアさん♪

様々な分野で活躍中のボランティアさんに、気軽に楽しくボランティア活動をするためのコツを教えてくださいました。

谷本 博美さん

<主な活動>

福山市身体障がい者相談員・

ボランティアアドバイザー・あゆみ会



## Q1. ボランティア活動をはじめたきっかけは？

A 車イス利用者として、今までいろんな人のボランティアを受けて助けられてここまで来ました。このまま受けっぱなしで終わってもいいのだろうか？と思い始めたときに、あゆみ会へ誘われたのがきっかけです。

## Q2. ボランティア活動の魅力は？

A ボランティア活動をしている人は、皆さん生き生きとされていて、向上心を持って生活をされています。そんな皆さんと知り合えるのは、家の中に居ては出来ないこと 「大きな魅力」 です。

## Q3. ボランティア活動を考えているみなさんにひとこと

A ボランティアは誰でも出来ます。むずかしい事ではありません。車イス利用者の私には出来ない事が沢山あります。でも、出来る事もあります。座って出来る受付やデスクワークなど、出来る事を活かせるボランティアもあります。ぜひ、ご自分にできるボランティアを見つけに、すこやかセンター2階のボランティア相談室を訪ねてください！お待ちしております。

田原 真寿美さん

<主な活動>

一芸ボランティア「田原軍団」代表・

こぶしヶ丘学園へ応援活動・高齢者施設へ訪問活動



## Q1. ボランティア活動をはじめたきっかけは？

A 親の様々な理由で預けられて18歳までの間、共同生活をしている子ども達に何か喜んでもらえる事はないかと考え、月1度開催の誕生日にケーキを贈ることが最初で『36年』。5年後日帰りバス旅行をこどもの日に始めて『31年』。さらに数年後、学園の費用として毎年年末に募金活動を田原軍団設立の事業として始めました『現在7年』。

## Q2. ボランティア活動の魅力は？

A いろんな業種の方々との出会いが愉しみであり、魅力です。

## Q3. ボランティア活動を考えているみなさんに一言

A 唄の上手な方も良いのですが、下手でも人情味あふれる方が案外人気者になっていたりします。活動を始めてみませんか？また、田原軍団は施設からの依頼をお待ちしております！社会福祉協議会福祉のまちづくり課まで、ご連絡お待ちしております。